



ミモザ株式会社
経営理念

高齢者の幸せな暮らしに貢献する

職員からご挨拶

介護職

堀川かな子



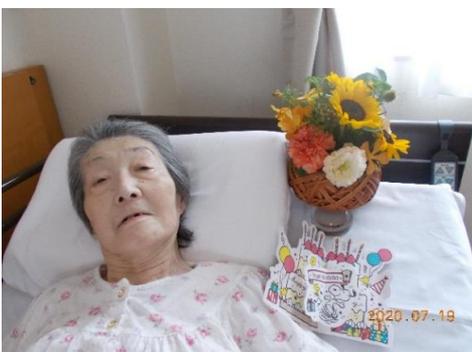
私がミモザ茅ヶ崎で働き始めてから2年8か月になりました。私の長女は重度障がい者で現在は福島にある国立の病院にお世話になっています。49歳になりましたが話すことはできません。好きな人と嫌いな人の区別が異常に強いのですが、楽しいとよく笑う明るい性格です。私は面会に行くのが楽しみなのですが、今回のコロナで面会ができない状態になってしまいました。特に関東からの面会はダメ！と言われてしまい月に2~3回病院に電話して様子を訊いているような状況です。娘に会えず私にとっては辛い日々です。ミモザの入居者様やご家族にはそんな思いをしてもらいたくないとガラス越しでの面会のお手伝いをしています。一日でも早くコロナが収束するようお願い、感染防止に努めながら仕事を続けていく所存ですのでよろしくお願いいたします。



いつもミモザに対しましてご協力ご理解いただきましてありがとうございます。新型コロナウイルスは感染が拡大している状況で、我々職員は今まで以上に感染防止に努めています。面会に見えたご家族や、電話で、大変でしょうが頑張ってください。という励ましの言葉をたくさんいただきました。ありがとうございます。「施設にいるので安心していきます。」と言われると本当にしっかり感染防止をしなければという気持ちが強くなります。いろいろご不便をおかけすることも多いと思いますが、どうぞご理解いただきますようお願いいたします。

施設長 青木 茂

お誕生日おめでとうございます



コロナになんか負けないぞ！



皆様にお願い事を書いていただきました。一番多いのは勿論健康でありますように、です。今年にはコロナに負けないという文字も見られました。本当にコロナなんかには負けないぞ！今年の7月7日は曇りで織姫と彦星を見ることができませんでしたが雲の上では二人は会うことができたのでしょうか。私たちの願いも叶えてくださいね！

お母さん、元気？



ヘアーカット



4か月ぶりに美容師さんによるヘアーカットが行われました。写真でお分かりいただけるかと思いますが美容師さんもマスクとフェイスシールドをつけて、カットをしてくださっています。施設内に入る前に、検温、手指消毒をお願いしています。ヘアーカットはどうしても濃厚接触者になりますからしっかりと拡散防止策に協力いただいての作業になりました。皆様、ヘアーカットして随分さっぱりとされました。ガラス越しではありますが、ぜひお元気な様子をお確かめにいらしてください。お待ちしております。



介護の豆知識

⑮ 徘徊

近年、認知症の人が一人で出歩くのは、一般的な徘徊とは異なり、目的をもって歩いていると言われています。そのため、自治体などでも「徘徊」ということばを使わないとする動きもあります。外に出ていこうとするのを無理に止めるのは難しいのですが、道に迷って帰れなくなることがあるので、周囲のサポートが必要です。

サポートの例

- * 外に出ていくときは、一緒についていき、気が済んだら連れて帰る
- * 住所・氏名・連絡先を書いた名札などを衣類に縫い付けておく。
- * 近所の人や交番に事情を話しておき、見かけたら連絡してもらう。
- * GPS機能の付いた靴などで、位置が把握できるようにしておく。

>

o
v

